（参考資料） 神戸元町街頭写真データ分析 (2017 年 11 月編)

2017.12.8
CREATIVE COLORS　松岡

街頭写真から「色に対する気分」を見ることにします。

A：目立つカラー：身に着けているアイテムの中で彩度の高い色動向

B：着装カラー：着ている服の色動向

C：アイテムカラー：各アイテム毎の色動向中心に、街頭写真のポイントなどを報告します。

概要
日時　2017 年 11 月 01 日 18 度
　　2016 年 10 月 30 日 18 度
場所　神戸元町（神戸大丸近く）
対象　20-50 代女性

A：目立つカラー（服以外含む）

目立つカラーは v,f オレンジと m 茶、緑がリード

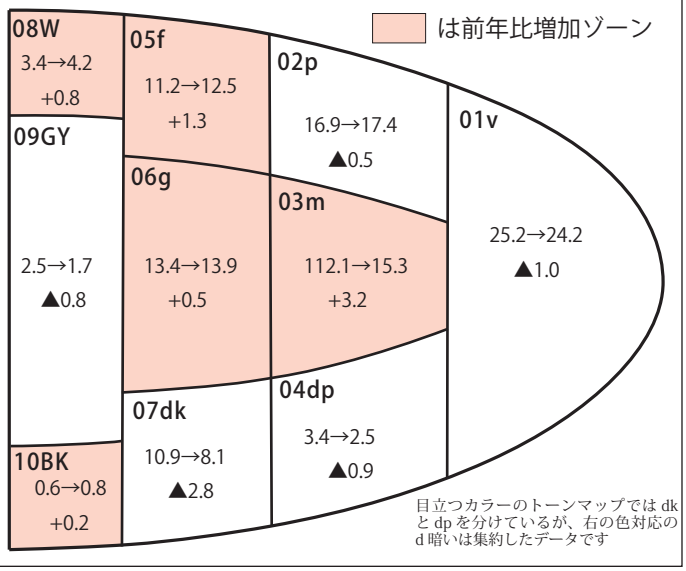
目立つカラーのトーンマップを見ると、
・m(にぶい) から W(白) 方向がリード
・少ないが、黒、g(灰み) も注目される
各トーンで目立つ色相を見ると、(データ表示省略)
m は青以外はすべて増加
f(かすかな) はオレンジがリード
g は赤、青のみ増加、p(淡い) はピンク、黄が増加
v(鮮やかな) は、赤、青以外は増加、オレンジ、ピンクがリード
全体に、青系が大きく減少 (dk&dp、p、v、m で目立つ)
暗い　濃い

補足：
v 赤は 17 年は大きく減少▲ 3.4 だが、16 年は赤、オレンジ、黄と増加だった
v オレンジは 17 年は大きく増加 +2.9、16 年から発展している
量的にみると、v 赤 8.1 で減少とは言え v オレンジ 6.9 より多い

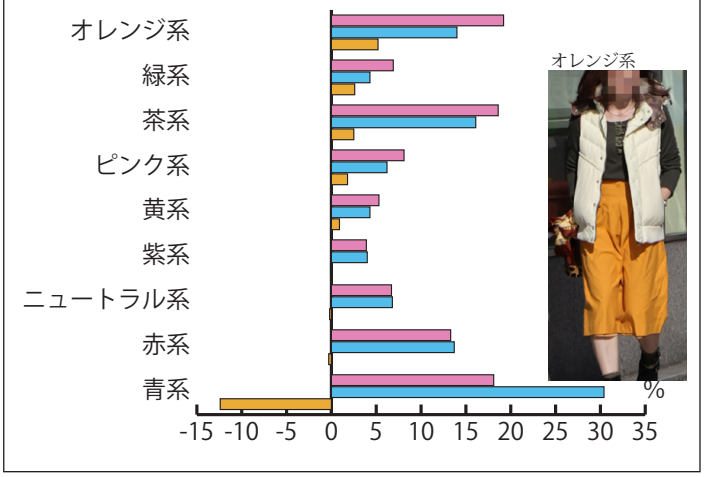
15v オレンジ　16m 茶　13f オレンジ　25m 緑　08v ピンク

次ページ「トーン全体のアイテム推移」は目立つカラーに登場した彩度の高い色のアイテムを、前年比増減でグラフ化したものです。
増加 1 位の靴は、目立つカラー 16m 茶の増加による。

目立つカラーのトーンマップ

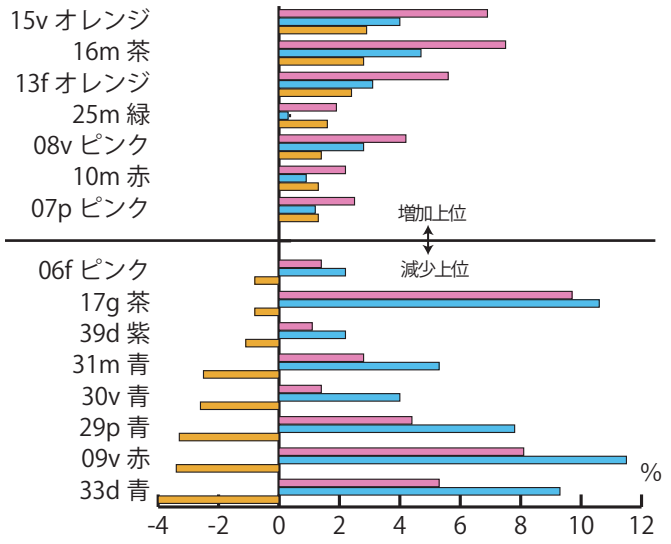


色相集約した目立つカラー増減（増加順）

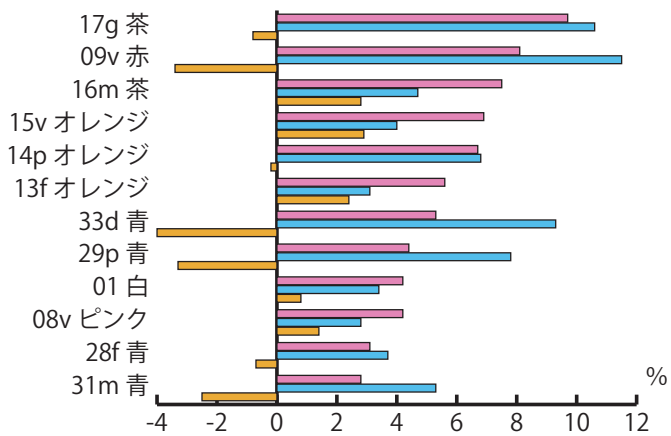


2017 年 11 月
2016 年 11 月
増減
2 ページ以降のグラフ使用色も同じ対応

目立つカラー増減（上位）



目立つカラー量的に多い順（上位）



B：着装カラー

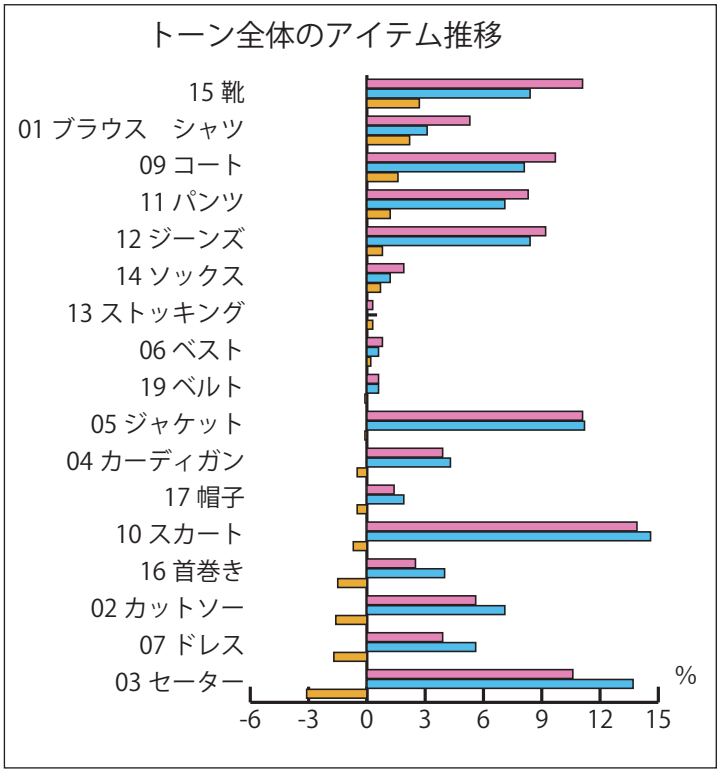
街頭で見た印象に近い着装カラー（服のみ）

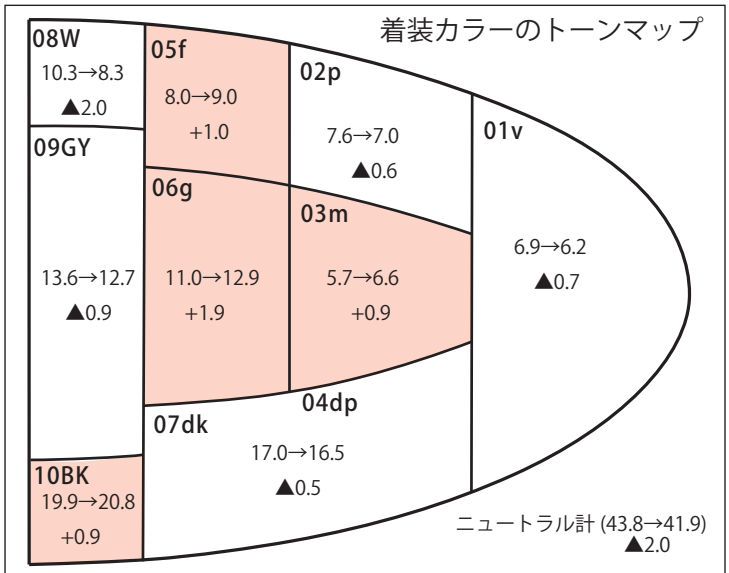
着装カラーはダーク茶、灰とオレンジ、黒がリード

着装カラーのトーンマップを見ると、
・目立つカラー同様、g(灰み) 中心に f、m がリード
・白中心に、灰み方向が減少だが、黒は人気
各トーンで目立つ色相を見ると、(データ表示省略)
増加の大きき g は、平均的にすべての色相が増加
f は、オレンジ、黄色が増加、m は、青が減少、赤が増加
v は赤、青が減少、オレンジが増加
dp&dk は青が減少で目立つ、増加は茶がリード
補足 :
・量的に見ると、16 年は v 赤 2.9 、v オレンジ 1.4 だったが、17 年は v 赤 1.2、v オレンジ 2.3 と逆転している
・d 灰、黒人気も白の減少が大きく、ニュートラル全体で見ると、減少が目立つ

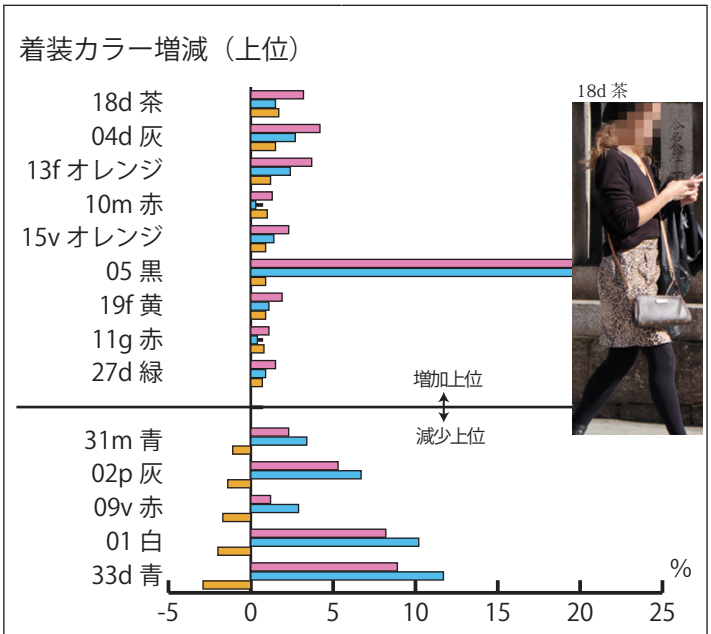
18d 茶　04d 灰　13f オレンジ　10m 赤　15v オレンジ

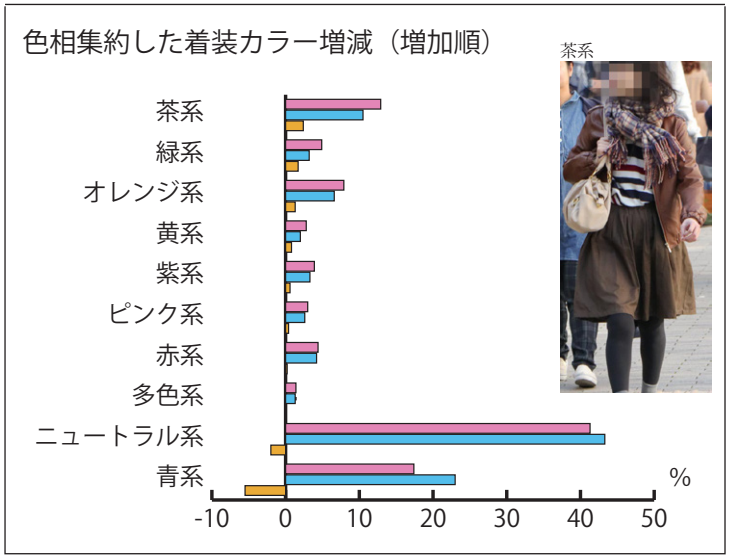
目立つカラー続き（服以外含む）



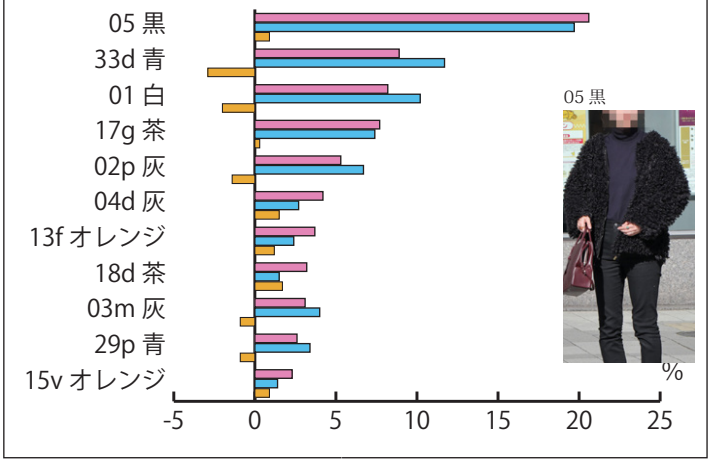


着装カラーでは dk と dp を分けず、d 暗いに集約したデータ　右色ナンバーの d に対応





茶系



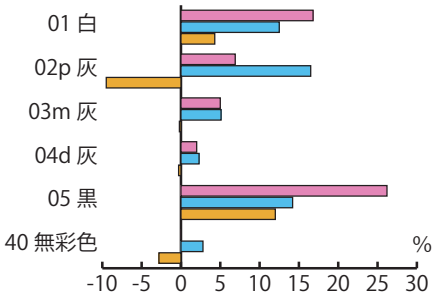
05 黒

C：アイテムカラー　アイテム別カラー動向（40 番からは柄物、トーン記号 f かすかな p 淡い v 鮮やかな m にぶい g 灰み d 暗い）

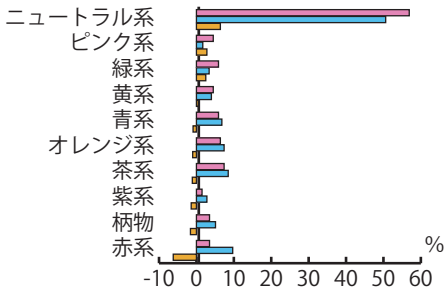
セーター・カーディガン

・ニュートラル系増減では、
　黒が急増、白も増加で続く
　反対に、p 灰が大きく減少
・集約した色相増減では、
　黒人気で、ニュートラル系が更に伸びる
　ピンク系、緑系が増加で続く
・詳細カラーでは、
　黒、白が目立つが、v オレンジ、p ピンクが伸びる

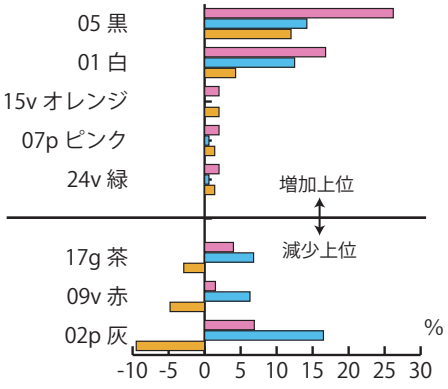
ニュートラル系増減



集約した色相増減（増加順）



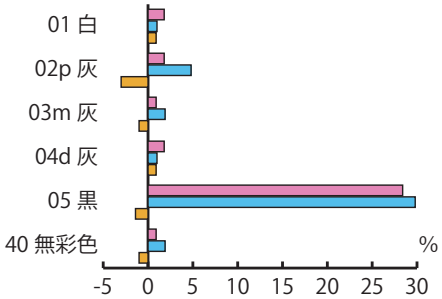
詳細カラー増減（上位）



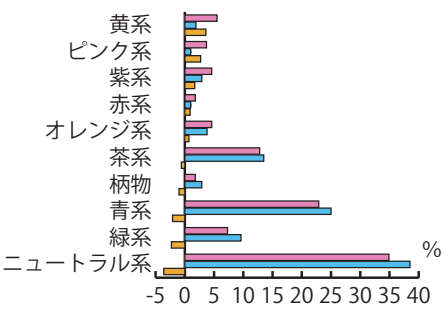
ジャケット

・ニュートラル系増減では、
　p 灰、黒中心に減少
・集約した色相増減では、
　黄系、ピンク系、紫系がリード
　ニュートラル系、緑系、青系が減少
・詳細カラーでは、
　g 青、v オレンジ、f 黄、g 茶が伸びる
　反対に、ダークな青、茶が減少

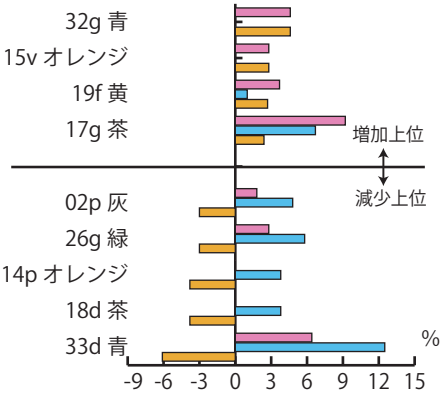
ニュートラル系増減



集約した色相増減（増加順）



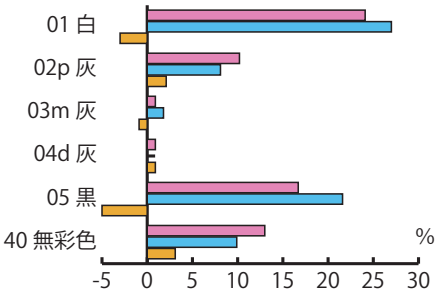
詳細カラー増減（上位）



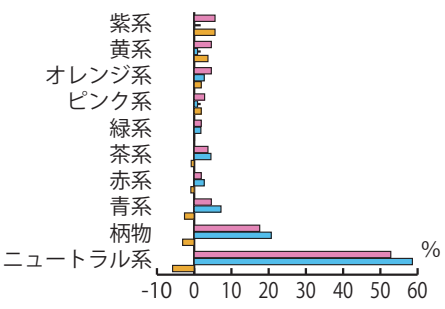
カットソー

・ニュートラル系増減では、
　黒、白が減少で目立つ
　p 灰は増加
・集約した色相増減では、
　紫系、黄系がリード、反対に
　ニュートラル系が減少
・詳細カラーでは、
　f 黄、無彩色 (柄物)、f オレンジが増加
　反対に、ニュートラル、青系が減少

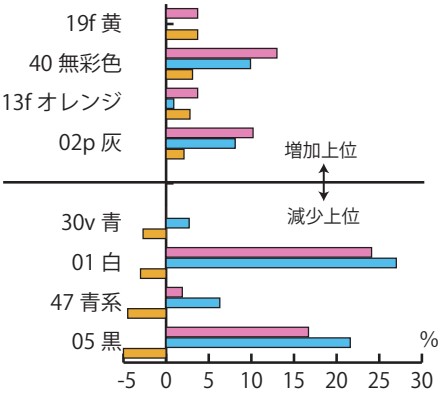
ニュートラル系増減



集約した色相増減（増加順）



詳細カラー増減（上位）

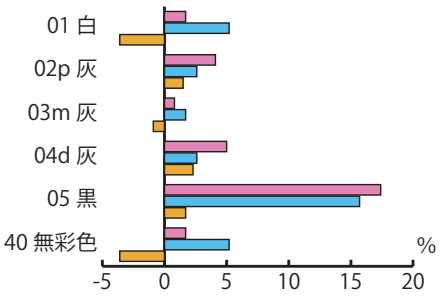


スカート

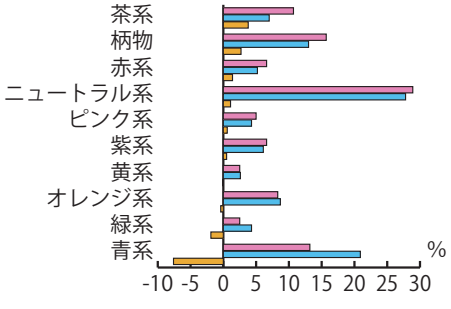
・ニュートラル系増減では
　黒、d 灰、p 灰が増加、それ以上に
　白、無彩色 (柄物) が減少

・集約した色相増減では、
　茶系、柄物、赤系、ニュートラル系がリード
　減少では青系が目立つ

ニュートラル系増減



集約した色相増減（増加順）



街頭写真のポイント：着こなしいろいろ

アイテム変化　増加アイテムはコート +2.2、パンツ +1.7、セーター +0.7 など
減少アイテムはカットソー▲ 2.0 など

長くなる丈

ボリューム感

ハイウエスト

部分ファー使い　　ニット柄

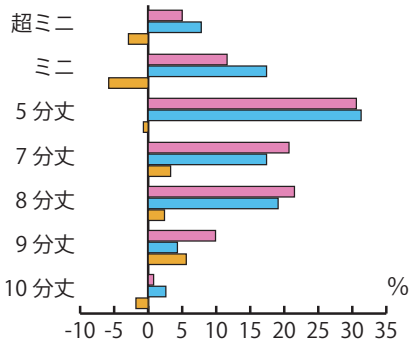
立体感のニット

ハンドメイド感覚

有毛タイプ

シャギー～起毛

スカート丈増減

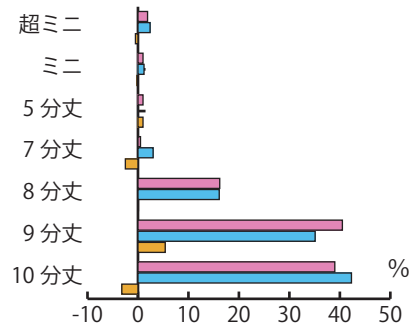


バギーパンツ

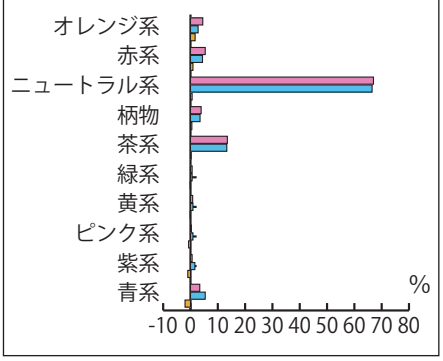
素材変化

光沢感、立体感、付属使い、コントラスト

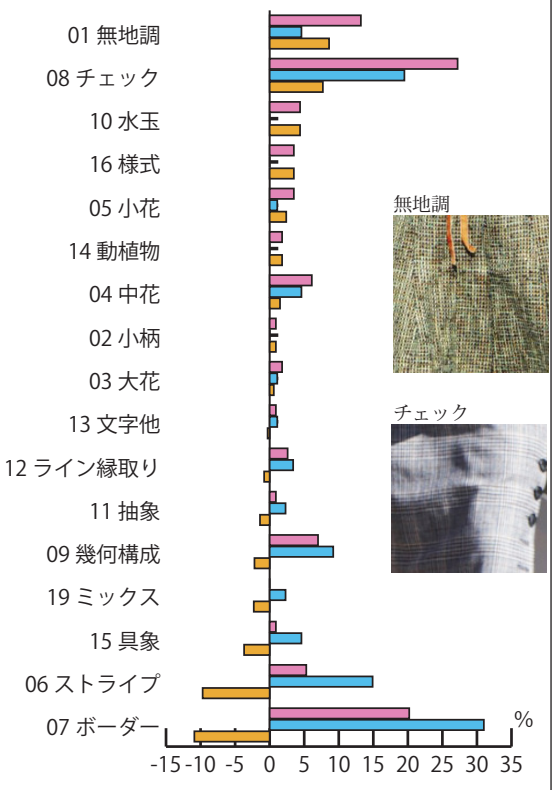
パンツ丈増減



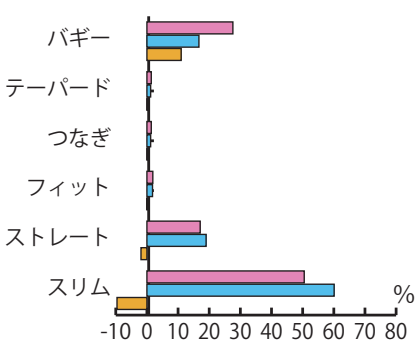
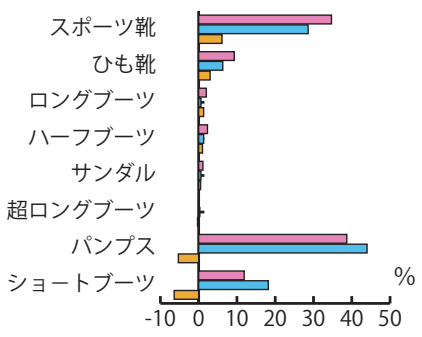
靴カラー色相増減 (増加順)



柄タイプ増減



パンツ巾増減



靴タイプ増減